



冬のイルミネーションともる。2年ぶりに点灯式を実施しました。

冬恒例のこの企画、昨年は新型コロナウイルスの影響に伴い点灯式を見送りましたが、今年は2年ぶりに12月2日(木)に開催することができました。

今年は「かんちゅう募金」への寄付金で購入させていただいたウサギ2体とトナカイ1体も新たに加わりました。川沿いで子どもたちが作った雪だるまの周りに、夜ひっそりと動物たちが集まる様子をイメージし、温かい雰囲気になるように工夫しました。点灯時間は17時～22時。2022年1月31日まで。



世界糖尿病デーに合わせて当院でもブルーライトアップとポスター掲示を行いました

11月14日の「世界糖尿病デー」のイベントとして、11月1日(月)～18日(木)の間、正面玄関前にブルーサークルをライトアップし、外来ホールでは櫛会、糖尿病・内分泌内科、看護部、栄養管理室、薬剤部がそれぞれ糖尿病に関する啓蒙ポスターを掲示しました。



11月14日はインスリンを発見したカナダのバンティング博士の生誕日です。そしてブルーサークルはWHO(世界保健機関)が制定した世界糖尿病デーのシンボルマークで、どこまでも続く空を表す「ブルー」と団結を表す「輪」を意味しています。

令和3年度解剖体慰霊祭が執り行われました

2021年11月11日(木)、関東中央病院の講堂にて、解剖体慰霊祭がしめやかに執り行われました。

令和2年1月から令和2年12月までの間にご逝去されました方々のうち、ご厚志により病理解剖させていただいた10名の方々のご冥福をお祈りするため、法要を執り行いました。

病院職員が多数参列し、小池病院長の追悼の挨拶に引き続いて、出席者全員が祭壇に献花をしました。

ご献体いただいた故人の皆様のご遺志と、ご遺族の皆様のご理解に深く感謝し、心から御礼申し上げます。

